

駒本だより

令和元年11月1日
11月号
文京区立駒本小学校
校長 吉岡 淳

行事は「ヤドカリの貝殻」

校長 吉岡 淳

9月28日の「ふれあい運動会」には、保護者、地域の皆様に多大なるご支援をいただき、子どもたちにとって思い出多い、感動のある一日になりました。献身的ながんばりで運動会を盛り上げてくれた、赤組応援団長さん、白組応援団長さんに、運動会を無事に終えた後のお話を聞きました。

◆どうして応援団長になろうと思ったのですか。

白組応援団長「3年生のときからずっと応援団をしてきて、団長に憧れの気持ちを持ち、団長が困らないようにと努力してきました。今年は今までの経験を生かしたいと考えました。」赤組応援団長「幼稚園の頃、学校の運動会に来たときに初めて応援団長を見てカッコいいと思い、自分もやってみたいと思っていました。」

◆一番苦労したのはどんなことでしたか。

赤組応援団長「自分がんばるほど、みんなもがんばってくれたので、あまり苦労とは思いませんでした。」白組応援団長「自分が疲れたとき、声がかれたときに代わって引っぱってくれる人がいたので、特に苦労はありませんでした。」

◆どんなときにやりがいを感じましたか。

白組応援団長「フレフレコールやがんばったコールのとき、全校が団結している実感があつたので、すごいやりがいを感じました。」赤組応援団長「結果発表の時、優勝できたのが分かって、今までがんばってきてよかったと思いました。」

◆当日の朝はどんな心境でしたか。

赤組応援団長「最後の運動会だから、勝っても負けても練習の成果が出せるといいなと思いました。」白組応援団長「今までのことをみんなが出してくれると信じていたので、あまり緊張しませんでした。」

◆運動会が終わったとき、どんなことを思いましたか。

白組応援団長「白組が負けてくやしかったけれど、自分もみんなもがんばった結果なので、くやしさも勲章だと思えました。1年生などは今でも『応援団長だ』と言ってくれるので、がんばりが伝わっていると思ううれしかったです。」赤組応援団長「今までの勝利とは違ううれしさが、心の底からわき出てきて、涙がこぼれました。家族も友達も応援してくれたことに感謝しています。今でも校内を歩いていると『応援団長だ』と言われるので、自分が憧れていたカッコいい応援団長になれたのかなと思いました。」

二人の応援団長に代表されるように、子どもたちはそれぞれの思いを抱いて運動会でがんばり、大きく成長してくれました。大きな行事は、例えて言うと「ヤドカリの貝殻」だと思います。ちょうどよい大きさの貝殻は子どもたちを成長させ、次の行事でも、子どもたちが意欲をもってがんばれるちょうどよい貝殻が用意されることで、それに合わせて立派に成長してくれることでしょう。

次の大きな目標は、11月15日(金)16日(土)の学習発表会です。多くの保護者、地域の皆様においていただき、子どもたちの成長する姿をご覧くださいますよう、よろしくお申し込み申し上げます。

11月の行事予定

<11月のめあて>

生活：感謝の気持ちをあらわそう。保健：1日3回歯をみがこう。給食：きれいな食べ物をなくそう。

日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	児童集会	16	土	学習発表会 PTA 実行委員会
2	土		17	日	
3	日	文化の日	18	月	振替休業日
4	月	振替休日	19	火	むくの木個人面談 避難訓練 学習発表会片付け
5	火	全校朝会 安全指導 歯磨き週間始	20	水	全校朝会 美しい日本語の話し方教室(6年)
6	水	区小研のため、4時間授業	21	木	生活科校外学習 むくの木個人面談
7	木	社会科見学(4年)	22	金	縦割り班遊び
8	金	歯磨き週間終	23	土	勤労感謝の日
9	土		24	日	
10	日		25	月	全校朝会 クラブ
11	月	全校朝会 学習発表会準備のため4時間 合唱出前授業(4, 5年)	26	火	出前授業(5年)
12	火		27	水	音楽朝会(4, 5年発表) 開校65周年記念航空写真
13	水		28	木	連合音楽会(4, 5年) むくの木個人面談
14	木	はじめの会 B時程	29	金	生活科校外学習(1年)
15	金	学習発表会	30	土	うちに帰ろう模擬訓練

学習発表会

日時：11月15日（金）9時開始、16日（土）8時45分開始

（両日とも保護者の方に鑑賞していただけます。）

場所：駒本フェスティバルは、各教室

駒本ミュージアムは、体育館で行います。

☆多くの保護者の皆様のご参観をお待ちしております。子どもたちの努力の集大成をぜひお楽しみください。

◆駒本フェスティバル◆

今年度で4回目を迎えた駒本フェスティバル。駒本フェスティバルは、日頃の学習の成果を他学年や保護者・地域の方々に発表することを通して、相手意識を高めて、子どもたちの思考力・判断力・表現力の向上をねらいとして行われます。会を重ねるごとに着実に児童の力が高まっています。発表の仕方や表現力だけでなく、聞いている側も発表を見て疑問に思ったことを質問したり、内容についての感想述べたりと双方向の学び合いができるようになってきました。

今年度も、2日間にわたって各学年が総合的な学習の時間や生活科等の各教科で学んだことを、発表方法を工夫して各教室で発表します。

子どもたちの学習の成果が大いに発揮できるように、ご家庭でも励ましの言葉を子どもたちに掛けていただけると幸いです。

学習発表会担当

◆駒本ミュージアム◆

体育館では、図画工作、家庭科、書写の作品を展示します。

図画工作では、形や色、イメージを大切にしながら学習をしています。今まで取り組んだ作品の中から平面作品や立体作品を選んで展示します。描いたりつくったりした時の一人一人の手の動きや思いを感じていただきたいと思います。

家庭科では、生活に役立つものを作りました。5年生はバッグ作りをしました。初めての裁縫です。布を選び、持ち手をつけ、飾りをつけました。6年生はエプロンと巾着袋を作りました。フェルトと刺繍で飾りをつけました。

書写では、1、2年生は硬筆、3、4、5、6年生は毛筆に取り組みました。一文字一文字気持ちを込めて書きました。

ぜひ、子どもたちの作品をご鑑賞ください。

図画工作専科
家庭科担当

◆縦割り班活動◆

駒本小学校の特色である縦割り班活動。その取り組みの一つに、朝の縦割り班遊びがあります。2つの班が合同で遊びます。朝の10分間と短い時間ですが、6年生の班長や高学年を中心に、楽しく体を動かしています。

縦割り班活動は、いろいろな学校で行われている特別活動ですが、学校全体で毎日縦割り班清掃をしている学校は多くありません。駒本小では、上級生が下級生のお世話をしながら思いやりの心や自信を培い、下級生は上級生を慕い尊敬できる関係作りをめあてにして取り組んでいます。さらに、行事でも全校遠足では6年生が1年生と手をつないだり、班でチームを組んだり、縦割り班給食等を行っています。異学年の友達の交流や遊びを通して、児童の社会性や積極性、協調性を育てたいと考えています。

縦割り班担当

◆英語活動について◆

今年度は、3、4年生が週1回外国語活動、5、6年生は、外国語の教科として週に2回設けられています。年間を通して、1、2年生は10時間、3、4年生は35時間、5、6年生は70時間行っています。

A L Tは、新しく来られたマツト先生です。とても優しく、素敵な笑顔で児童からも慕われています。授業では、I C Tを活用したたくさんの楽しい教材を用意してくれています。児童も、積極的に発音したり、アクティビティに取り組み、コミュニケーションを図ったりしています。

外国語の授業が、児童にとって、楽しく有意義な時間となってもらいたいと思います。そして、外国語を少しでも身近に感じられるようになってもらえればと思います。

外国語担当